

V 統計トピックス

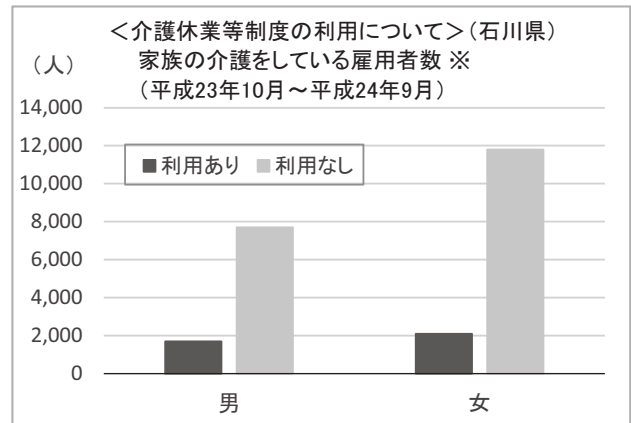
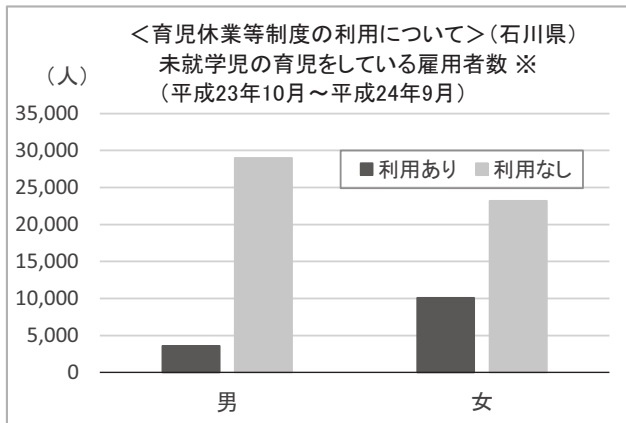
○10月1日は就業構造基本調査 — 働く人の明日をつくる —

平成29年10月1日現在で「就業構造基本調査」を実施します。基幹統計調査として実施される重要な調査で、5年ぶり17回目の実施となります。

調査の内容

全国・地域別の就業構造に関する基礎資料を得るため、国民の就業及び不就業の状態を調べます。就業に関する調査には「労働力調査」などもありますが、5年に1度の「就業構造基本調査」では、育児や介護に関する状況など、より詳しいデータを県別や地域別に得ることができ、各方面で活用されています。

前回（平成24年）調査結果より



※ 雇用者には、会社などの役員を含む。

対象となる方

全国から抽出された約52万世帯の15歳以上の世帯員約108万人を対象とします。対象に選ばれた世帯には9月に統計調査員が訪問します。調査票のほか、パソコン、スマートフォン、タブレット端末からも回答できますので、調査員が伺いましたら、もれなくご回答をお願いします。

参考：総務省統計局ホームページ <http://www.stat.go.jp/data/shugyou/2017/index.htm>

季報 いしかわの統計

2017年7月号 No. 144

平成29年7月 発行

編集発行 石川県県民文化スポーツ部県民交流課統計情報室
〒920-8580 石川県金沢市鞍月1-1
TEL (076) 225-1341(直通) 統計分析グループ

ホームページアドレス
<http://toukei.pref.ishikawa.jp/>
統計情報室メールアドレス
toukei@pref.ishikawa.lg.jp